



①事故の原因について～国の『規制緩和』・JR西日本での脱線・航空会社での相次ぐトラブル。耐震偽装マンションなど安全が脅かされて

②安全てきたか規定が変『運転取ら『運転そして基準』へ。国鉄当時力の無い作成～各になった的要求を。に反映。

③安全死傷はどうか。運転事故は減っているが運転障害は増えている。安全に対しての投資は？安全設備はATSだけではない。自然災害に対する安全設備は？効率化・無人化・駅の棒線化・列車監視から状態注意へ～それすらもなくなった。

要員合理化の推移・社員の労働条件は？余部鉄橋の事故は教訓化されているか。車両の強度・改善。運転規制のあり方。

原因はいろんな方面で考えられます。具体的に究明し要求化していきましょう。

規制緩和と規定変更

輸送はどう変わっ～運転取扱基準わってきている。扱基準規定』か取扱心得』へ、『運転取扱実施の省令から強制『実施基準』が社へ。JRまかせぎている。具体『JR20年検証』

対策について～うか・件数はどうか。

風に対する認識についてもつと考えていくべきだ。黒井駅でコ転(45*)防護柵設置(設置は秋)レールがスパーロング区間なので本格復旧を。



●豪雪く災害救助法・見舞金検討する。国の判断で実施が。支部で一月三一日に分代で討議する。

○乗務員が判断して停まれるシステムを。JRは病院の報道規制をした。風速計だけで防げるか。

●安全集会を開催く①根拠になる機材の搬入を②無人駅の廃止③CTCの体制を見直す④規制については、細部化して導入し段階的にする⑤きちんと判断していく原因究明を。要求化。

支部代表者会議開く
一月二日に地本主催、支部代表者会議を二三時から開催しました。昨年二月二五日に発生した羽越線『いなほ14号』の砂越く北余目駅間、脱線事故の原因究明と今後の取り組みについて議論しました。

全体の意見から

●一二月く脱線現場へ直行した。救助の手伝い(事故調も含む)をした。一月二日二〇時現場く福知山線事故と同様の脱線事故だった。電柱三本くらいなぎ倒した。車両は浮き上がった。現場はほとんど時間作業した。現場はほとんど

○正月の代替輸送は忙しい状況だった。代替バスの確保が大変だった。吹雪でバスが遅れるので運転再開の申し入れが学校側からあった。現場救出について当夜作業は、社員はほとんど呼び出した。発生から長い人で二四時間作業した。現場はほとんど

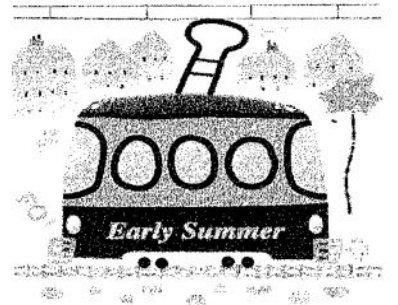
毎日作業。救出は消防とレスキュー。
●風に対する認識についてもつと考えていくべきだ。黒井駅でコ転(45*)防護柵設置(設置は秋)レールがスパーロング区間なので本格復旧を。

○『いなほ』く早目区間に風速計・特殊信号の設置を。全区間に規制が5*落としになった。45*の徐行の根拠は？本社は磐越西線に一六日く二二日夜までラッセル運転を指示。対外的・表面的アピールをしている。

原因究明へ



NO. 560
発行 国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者 守橋久仁雄
編集責任者 教宣部



昨年の12月23日、新潟地本は交運共済会議を開催しました。

内容は今後の取り組み目標として任意共済加入促進に全力を上げることを確認。特にマイカー共済加入、そして地震・風水害共済加入促進に向けて各級機関に努力

加入促進を

を重ねる様、オルグを強めることとしました。

主に以上のことを前進させることが出来る様、全力で取り組む意志統一を行いました。

地本 加藤副委員長

今後の日程

★ 拡大地方委員会の開催

2月25日(土)

新潟市トークイン新潟

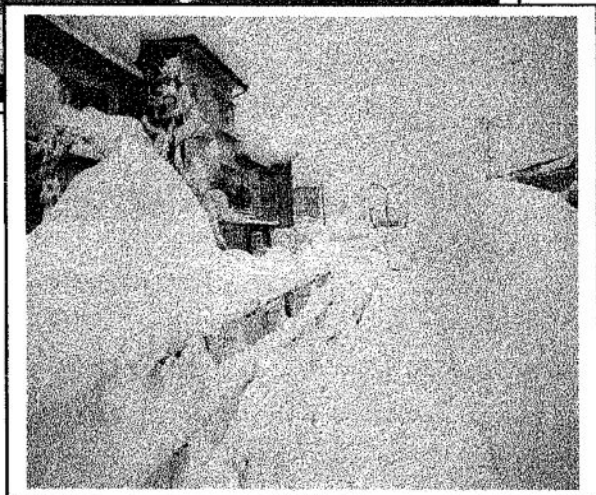
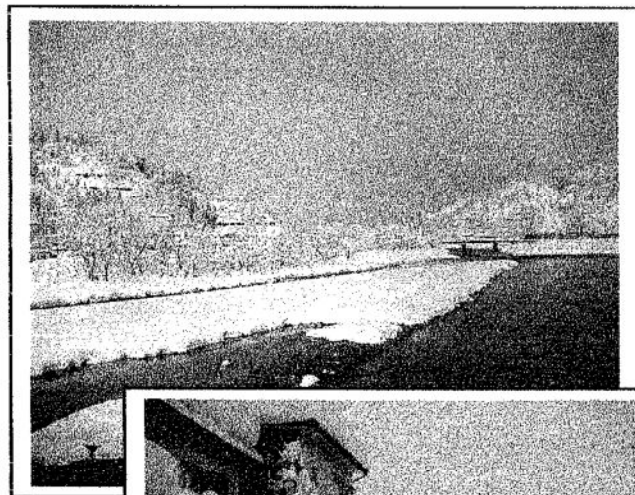


★ 地本春闘総行動

3月18日(土)

春闘行動の内容・企画については現在検討中です。宣伝行動や決起集会、そして春闘学習会を考えています。

2月に入りました。少しずつ春に近づいています。2月、3月と春闘行動・中央行動が多く展開されます。健康管理を第一に春闘をがんばりましょう！



★JRの風速計は～★★★★★

風速計について、ひとこと～JRで現在使用している風速計は、オワン型の測定器です。これは、だいたいの風速しか測定できません。最大瞬間風速や風向は測定できません。風倍のみの測定しかできません。

風向によっては、1・5倍の風圧になるといわれています。

列車運行についての判断は、どうなっているのでしょうか？航空会社は、気象に関する専門のスタッフが、天気図などから判断し運行の指示をしているそうです。

JRは、どうでしょうか？今回の列車事故は自然災害で納得できるのでしょうか？

● 編集後記 ●

今回の『国鉄新潟』はどうですか？

これは、機関紙を編集するソフトを活用し企画・編集しました。活用できるまで、すごい時間がかかりましたが、きれいに仕上がり満足しています。(自画自賛でしょうか)

これから、どんどん使い込んでがんばっていきます。よろしくお願ひします。

発行日の定期化-----

発行日は毎月～1日と15日です！